



若者参加の秘訣、過疎に創造次々

鶴岡市議会総務常任委員会の行政視察

鶴岡市議会・総務常任委員会（本間正芳委員長）の行政視察が5月21日～23日、徳島県徳島市、神山町、小松島市で行われました。加藤鉦一議員が参加しました。

徳島市「市民協働のまちづくり」

21日の徳島市では、清掃活動」の成功事例「市民協働」によるまちづくり」がテーマ。徳島市は市内のNPO法人や地域活動団体の支援と育成に力を入れ、活動の拠点となる「まちづくり協働プラザ」を設置しています。特に、「若者主体の

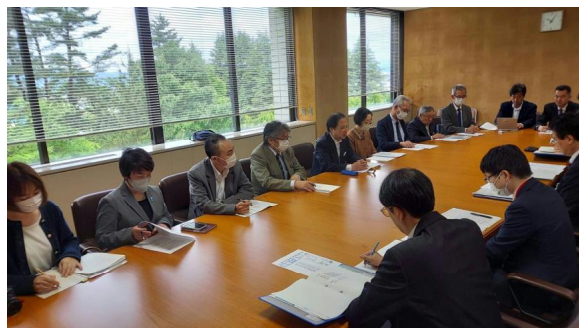
いる高校生や大学生が、なぜ、まちづくりに参画しているのか？ プラザマネージャーの岸田侑（きしだゆう）さんは言います。環境NPO「グリーンバード徳島チーム」設立（2013年）が大きかったと。2002年に東京の原宿・表参道で数人の青年たちが始めた「ゴミ拾い活動」で、日本各地や海外へ広がっています。

商工業者の声、医療・介護の要望

▽5月22日、出羽商工会総代会に来賓として出席。「物価や資源価格の高止まり、働き手不足や賃金の引き上げなど、事業者を取り巻く環境は引き続き厳しい」としながらも、伴走型支援で会員に歓迎され、組織をほぼ維持していると事業報告がなされていました。懇親会では、飲食、宿泊、観光、製造、建設等々、各分野の事業の苦勞をつぶさに聞くと共に、地域で役割を果たしていきたいという使命感に胸を打たれました。

会員の多くが旧町村地域で、合併の困難が集中していると痛感しました。

▽26日、国民大運動県実行委員会による、「介護・医療に関する緊急要望」を県に紹介し、交渉に同席しました。（写真一番奥が関）参加者から「新庄の事業所から大蔵村の6名の利用者を訪問介護



すると、月の走行距離が2900kmを超え大幅赤字」「ケアマネジャーは専門職で資格取得のハードルも高いが、介護職の処遇改善加算の対象外で給与も上げられず退職者が出ている」「物価高騰で倒産してしまう（開業医アンケートの声）」等々の切実な状況が訴えられ、出席した6人の次長・課長は、口々に「大変勉強になった。検討していきたい」と答えました。議会で対応を求めています。（県議 関 徹）

「グリーンバード」には、若者がボランティアに参加しない原因を打ち消す力があると言います。

「面白くなさそう」が「つまらなくない」、「自分には関係ない」が、学生にとって活動証明や経験になり「いま必要なこと」、そして、「同年代の人がいない」が、「同年代の顔が見える安心感」があると言います。そのための活動のルールがひとつだけあり、それが「おしゃべりをする」と。

「良いことをしながら、おしゃべりをして、知り合いが増える」仕組みがあります。

阿波踊りに「ごみゼロ連」

徳島県の阿波踊りには、100万人以上の観光客が訪れ、出たご



神山町「創造的過疎」

22日の神山町は、「創造的過疎」がテーマで、中山間地の人口減少・過疎化を克服している事例です。

徳島県神山町は人口4623人（令和7年3月1日）、面積は173.3km²で森林面積が86%、高齢化率が52.3%です。

地方のどこにでもある小さな町で、なぜ新たな展開が次々と起

るのか。

「創造的過疎」とは、1次産業のみに頼らない持続可能な地域を目指すことです。

過疎地における課題は、雇用がない・仕事がない、若者に魅力ある仕事の欠如です。

課題を解決し、可能性を開くプロジェクトに取り組んできました。

（1面のつづき）

1990年代は、戦前の1927年にアメリカから贈られてきた「青い目の人形」が、保存されていた小学校から、送り主を捜し当てる、1991年に里帰りを果たす取り組みがされました。

これを機に、「国際交流」が生まれました。「神山アーティスト・イン・レジデンス」(1991年)を立ち上げ、国内外のアーティストが約2カ月半、町内に一時滞在し、野外作品の創作活動が始まりました(写真)。



【1.0】神山アーティスト・インレジデンス（1999年10月）
国内外のアーティストが約二か月半、町内に一時滞在し、住民のサポートを受けながら創作やリサーチ活動を行う。

その活動から移住者が生まれ、移住者のつながりで移住する人が



増えていきました。

働く場所を自由に

2004年に町に光ファイバー網ができ、働く場所を自由に選べる人に注目しました。

一定期間、地域に滞在する取り組み「ワーク・イン・レジデンス」(2008年)のアイデアが生まれ、古民家を改築し、多様な人材が集うサテライトオフィスが誕生しました(2010年)。「えんがわオフィス」(2013年7月)では、放送局と結んで映像関係の業務を行っています(写真)。



(写真) 鶴岡天神祭2025は、5月24日に「宵祭(よいまつり)」で、鶴岡中央高天魄(てんぱく)太鼓部が和太鼓を力強く演奏しました(鶴岡天満宮周辺)。25日の本祭は、小雨降る中、盛大に開催されました。

商店街は空き家の利活用が進み、町では子育て世帯向けの集合住宅8棟(家族18世帯+単身者6人入居)を建設し、木質バイオマスボイラーの共用施設コモンハウスが附属しています(2016年)。

城西高校神山分校では、学科再編し、環境デザインと食農プロジェクトの2コースとなり、町営の寮で、県外の生徒を積極的に受け入れています。

神山町の「フード・ハブ・プロジェクト」は、小さな農家と小さな消費を結ぶ、「農業と食文化の地域内循環システム」で、食農教育NPOを設立し、2018年度グッドデザイン賞金賞を受賞しています。

「神山まるごと高専」

起業家を育成するため、2023年に神山



町に開校した高等専門学校「神山まるごと高専」は、私立の全寮制の高専です(写真)。

企業や個人から寄付金を調達して設立。全国から約80人の学生が、起業に必要な知識

小松島市「自治体DX」

23日の小松島市は、「自治体DX推進による業務改善」がテーマです。

デジタル技術とデータの活用では、「ガバメントピット」のツールを活用し、業務手順と所要時間を他市との違いを確認し、改善を

や起業家精神を学ぶ。世界で活躍する起業家やアーティストが毎週集う高専です。

企業から約100億円の寄附金を募り、運用益を学生の学費と寮費にあて、無償の学校を実現しています。

入試倍率は2023年度が併願含め約10・8倍、24年度は約10・6倍でした。

成功の秘訣は、働き方の自由度が高く、地域の活動的な人材と、地域内の経済循環を発揮していることです。

手軽に進めています。改善は、一人ではなく、みんなで取り組む体制を構築。チームワークを醸成して、メンタルヘルス不調と離職率を低減させ、風通しの良い職場環境を実現していることが注目されます。

建築課入札結果()内は予定価格

5月22日入札分

・旧加茂コミュニティセンター解体工事(加茂字岩倉241-3)(入札15業者うち11業者辞退、1業者無効)
(株)鈴木工務店 23,800,000円(23,970,000円)工期~10/10(落札率99.29%)
・湯野浜振興センター改修工事(機械設備)(湯野浜一丁目1番7号)(入札9業者)三和メイテック(株) 22,500,000円(22,960,000円)

工期~12/26(落札率98.00%)

・湯野浜振興センター改修工事(電気設備)(湯野浜一丁目1番7号)(入札9業者)配工電気(株) 50,800,000円(51,570,000円)工期~12/26(落札率98.51%)
・湯野浜振興センター改修工事(湯野浜一丁目1番7号)(入札14業者うち6業者辞退)
鶴岡建設(株) 126,500,000円(128,000,000円)工期~12/26(落札率98.83%)

土木課入札結果()内は予定価格

5月22日入札分

・宮の下宝谷線道路改良工事(宝谷地内)(入札2業者)
(有)大滝組 8,650,000円(8,840,000円)工期~9/26(落札率97.85%)
・市道松根羽黒線田沢川橋橋梁補修工事(第2工区)(黒川地内)(入札2業者)(株)王祇建設 77,000,000円(77,130,000円)工期~12/5(落札率99.83%)

下水道課入札結果()内は予定価格

5月21日入札分

・市公共下水道・集落排水事業 管路施設維持工事(鶴岡市内)入札8業者)
(有)大地工営 8,800,000円(9,010,000円)工期~9/30(落札率97.67%)

5月19日入札分

・市集落排水事業 西目地区No.1マンホールポンプ改良工事(西目地内)入札9業者うち1業者欠席)
荘和設備工業(株) 11,570,000円(11,810,000円)
工期~10/31(落札率97.97%)